

大濠人

2024
vol. **58**

『次世代に繋げよう大濠の輪』



福岡大学附属大濠高等学校

第71回

大同窓会

2024年5月25日(土)

受付開始 / 17:00 開 演 / 18:00

会場 **グランドハイアット福岡**
福岡市博多区住吉 1-2-82 (キャナルシティ内)

主催 福岡大学附属大濠高等学校同窓会

主幹 第41回 (平成6年) 卒



上の二次元コードから
71回大同窓会の
申込&チケット購入が可能です。



お問合せ 大濠高校同窓会事務局

TEL:092-714-1681

大濠 同窓会





新たな時代に向けて

第9代会長 浅田 雅宏(20回卒)

同窓生の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より同窓会活動に多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスが指定感染症第2類から第5類へ移行し、コロナ禍以前に戻りつつあるように感じますが、まだまだ完全復活には至っていません。コロナ禍を経験したことにより、以前と変わった社会が新たに始まったような気がしています。

本年は年明け早々一日、能登半島地震が発生し、多くの犠牲者が出ました。また二日には羽田空港JAL機と海保機の衝突事故、三日には北九州での大火事等災難が連続して発生しました。被災された方への哀悼の意を表させていただきます。

令和5年(2023)年に母校は創立75周年を迎え、記念式典が挙行されました。昭和23年(1948年)、に大濠中学が設立され、1回生が卒業を迎える昭和26年(1951年)に高校が設立されました。以来文武両道を実践し、多くの著名人を輩出されてきました。本同窓会からは75周年にあたり金500万円の寄付を行ったところでございます。

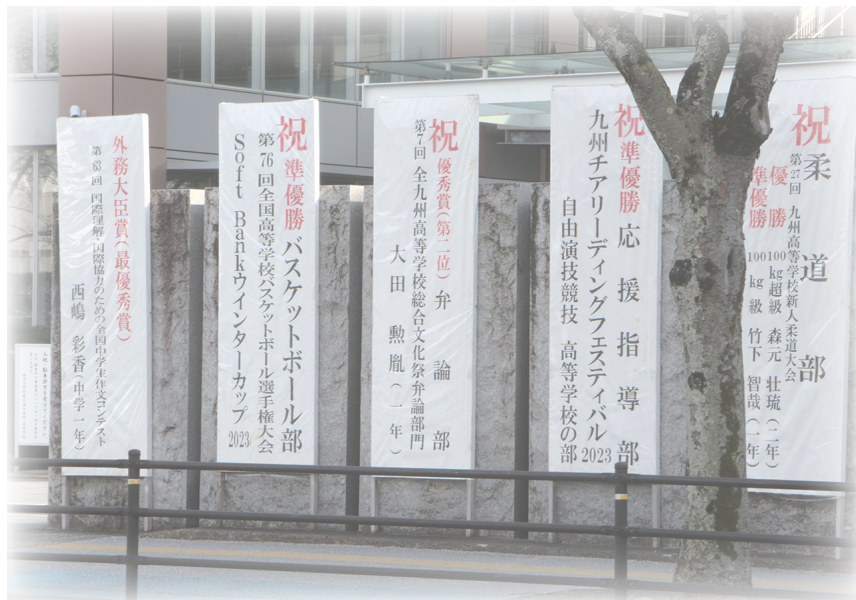
本同窓会は1回生が高校を卒業すると同時に発足し、昨年70周年を迎え、多くの同窓生のご協力をいただき「同窓会誌 大濠人の70年」を発刊することができました。改めまして感謝いたしております。この70年、偉大なる先輩諸氏のおかげをもちまして現在のような活発な同窓会活動ができていることを肝に銘じております。

母校におかれましては少子化の中、受験者数も多く、「大濠中学・高校ここにあり」と同窓生も誇りを持っております。

今後母校との絆を深めつつ母校及び同窓会の発展に努めてまいりますとともに皆様のおますのご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

CONTENTS

- P 2. 会長あいさつ
- P 3. 新校長先生あいさつ
- P 3. 前校長先生・前事務長あいさつ
- P 4. 退職される先生方より
- P 5. 71回卒の大濠人のみなさんへ
- P 6. 第70回大同窓会
- P 6. 福大大濠が誇る 舞鶴寮
- P 7. 第71回大同窓会告知
- P 8. 「大濠高校同窓会創立70周年記念誌」告知
- P 9. 「大濠高校同窓会創立70周年記念誌」一部紹介
- P10. 柔道部の活躍
- P10. 同期会・支部だより
- P11. 部活動OB・OG会だより
- P12. 生徒会総務
- P12. 部活動



新たな旅立ちと伝統の継承

新 校長



第10代校長
田中 慎吾
(29回卒)

令和6年4月より曾野正純先生の後任として福岡大学附属大濠中学校・高等学校の校長に就任しました田中慎吾と申します。まず始めに、創立75周年記念式典ならびに祝賀会の際には、同窓会の方々に協力いただき誠にありがとうございました。

福大大濠は今年度、創立100周年に向けてのスタートを切る初年度になります。これまで諸先輩方が築き上げた校風や伝統を守りつつ、社会情勢の変化に対応した変革も必要になってきますが、何かを変えようとする場合においても『建学の精神』の根幹である「道徳教育」に則っているかが、判断基準となります。

同窓会においては、大同窓会の参加者各回1000人以上を目標に、第65回大同窓会から「30年たったら一肌脱ごう!」を合言葉に当番回制をスタートさせ、同窓生の絆を強くしていただき感謝申し上げます。

さて、令和5年度日本学士院賞に藤木幸夫先生(14回卒)が「ペルオキシソームの創生機構と欠損症研究によるオルガネラ病概念の確立」で受賞されました。卒業生が各方面で活躍することは、卒業生・在校生をはじめ大濠関係者にとつては、とても励みになり嬉しい次第です。私も本校生が立派な「大濠人」に成長するよう尽力いたしますので、今後ともご支援の程よろしくお願いいたします。

校長退任に当たって



第9代校長
曾野 正純

令和2年度から校長として務めて参りましたが、この度、4年間の任期が終了すると同時に定年を迎えまして、3月をもつて退職いたしました。この4年間はまさしく「ウィズコロナ」の日々となりましたが、浅田会長始め同窓会の皆様からは変わらぬご支援と温かい励ましをいただき、お陰様で職務を全うすることができました。深く感謝申し上げます。

また、この逆境の中にあつても生徒諸君の志気は高く保たれ、今年卒業した第71期生も進学実績、部活動の戦績、学校行事の企画運営などいずれにおいても素晴らしい成果を上げ、バトンを後輩に繋いでくれました。来年度以降の生徒の活躍にも、ぜひ期待していただきたいと存じます。

昨年十月に、創立75周年記念事業の一つとして、西門からの通路にタブノキ(クスノキ科の常緑樹)を7本植えました。福大大濠の更なる飛躍と共に、この記念樹も成長を遂げて大樹となり、大濠人の皆様にとつて心の拠り所となることを願っております。

退任挨拶



前事務長
吉田 智孝
(19回卒)

初代事務長を昨年十月末に退任しました。第七代川邊会長と一年半、第八代百田会長と五年、第九代浅田会長と三年半の約十年間勤務いたしました。

在職中に同窓会では「当番回制度による大同窓会の運営・校友会委員会の設置・親睦促進委員会の設置・校友会支援基金の設置」などがありました。昨年の五月二十日には「同窓会70周年記念誌の発刊・第70回大同窓会の開催」という大きなイベントが終了し、退任の前に一つの区切りが付いたように感じました。

在職中に母校では「硬式野球部の甲子園選抜大会二度出場」があり、同窓会では応援グッズ(メガホン・帽子・ジャンパー)販売を担当しました。

本校舎玄関ロビーに設置してある「この感激の旗の下 全国優勝 準優勝の栄光を讃えるボード」(大濠翼成会より母校へ寄贈させていただく)に追加される金色プレートを見るのが楽しみでした。

前職の私立専門学校の事務長は病気退職でしたが、今回は定年まで勤務することができました。皆様に御礼申し上げて退任挨拶とさせていただきます。

退職される先生方より

ロサンゼルス五輪が開催された昭和59年（1984年）に本校に赴任して、以来40年間、発展を続ける大濠と苦楽を共にして参りました。この間特に印象に残っていることは、舞鶴寮の初代寮監としての住込み勤務、全国大会出場も果たした柔道部を始めとする体育部、文化部合わせて12にも及ぶクラブ顧問としての日々、中高貫コースの12年間に亘る担任の業務、そして学年主任として無事に進学の実績も残せた3年間の重責、更には、10年間務めた本校の図書館長の仕事、等々です。今この40年間を振り返ってみると、「労多かれど報われし」年月であった様に思われます。これも一重に、この風変わりな私を色々と支えて下さった学年や教員の先生方、また事務職員の方々のお陰であると感じております。本当にお世話になりました。誠に有難うございました。大濠に関わる全ての方々の今後のご活躍、ご多幸をお祈り申し上げます。



案浦 裕章 先生
(P5.8組副担任)



大坪 正太 先生
(P5.10組担任)

平成二年に大濠に着任して以来、三十四年間の勤務でした。当初は公民科で現代社会を担当し、次いで世界史を担当。最後は日本史に転じました。それぞれの科目で多くの先生方に学恩を頂きました。なかでも日本史の上村紘一郎先生、竹内邦夫先生の、高校教師レベルを遥かに超えた学識、教科に対する溢れるような情熱に圧倒されました。相良浩文校長や清水和弘副校長にも大変お世話になりましたが、両先生に共通するのも教科に対する深い造詣でした。こうしてみると、学校とは「人を介した学びの連鎖」であることを痛感します。その意味で、私が大濠で得た最大の宝物とは、「学びの連鎖」の目的、数多くの生徒諸君との出会いでした。長い間、ありがとうございました。



古賀 京子 先生
(養護科)

私は県立高校から平成21年に大濠中・高校に養護教諭として赴任し、15年間お世話になりました。最初10年間は中学保健室、その後は高校保健室で執務しました。一人職と言われる養護教諭ですが、先生方や事務の方々のご理解と協力のおかげで養護教諭としての役割を担うことができました。また生徒たちとの出会いにも支えられました。働きかけにより生徒が笑顔を取り戻してくれることは一番の喜びでした。卒業した大濠生の活躍ぶりも見聞きするのも楽しみです。大濠生は素直で優しく賢いと思います。そんな大濠生の人生のコマに関われたことを幸せに感じています。これから大濠高の進化に期待しエールを送ります。在職中は皆様にお世話になりました。ありがとうございました。



松尾 興 先生

大学4年生の3月のある朝、徹夜のバイト明けで寝ていたところへ父親から1本の電話が入った。「明日、大濠高校という学校で面接をしてもらえるので、今夜の飛行機で帰ってこい」。東京で活動していた私は勿論拒絶したが、「間に合った方の顔を立って面接だけでも受けてほしい。そのあと断ればいいから」という大人のしたたかな口車に乗って翌日校長室へ。中へ入った瞬間、村井校長先生から「よろしくお願いします」と言われ、突然とすると、音楽室へ案内されたことを今でも鮮明に覚えていて。そして女性ばかりの音楽大学から男子校という世界を見て、やっぱり来るべきではなかったと日々後悔ばかり。何度も抜け出すことを考えたが、人生はなかなか思うようにはいかないもので、ついに定年を迎えてしまった。1982年（昭和57年）から42年間、様々な思いはあるが、退職後は、これまで思うようにできなかった自身の本分である演奏活動や研究に、存分に取り組んでいきたいと考えている。



森崎 一郎 先生
(P5.7組副担任)

大濠高校で38年間お世話になりました。楽しかったことだけでなく、つらいこともありましたが、一番の思い出は剣道部が総体県予選決勝で、大将が出小手を決め県代表に初めてなったことでした。黒木監督と苦勞してやっと掴んだこの瞬間の場面は今でも目に焼き付いています。学内では先輩方に温かい指導と助言をいただき、周りの先生方から公私に渡り大いに助けていただき何とかここまでやってこられたと感謝しています。本当にありがとうございました。今後は外からですが大濠の躍進を願ひ応援させていただきます。



和田 徹也 先生

平成元年度から36年間、大濠でお世話になりました。担当した科目は、現代社会、政治・経済、倫理、世界史（時期ですが）、中学校では公民を受け持ち、大変勉強になりました。教員生活としては、文科省の科研費に応募したところ当たってしまいがちで研究理論について多少ながら研究をすることができました。残された課題としては、消費者（親・生徒・本位の商品化された教育）の取引が行われる在学契約関係という視点に対する批判的検討があります。部活動では、平成8年当時芦原会館福岡支部道場の本校の生徒と語らって、空手道同好会（流儀は新国際空手道連盟芦原会館です。）を創設し芦原会館です。押忍。大濠の教員として、私に元氣、やる気を与えてくれた生徒諸君をはじめ、関わってくれた先生方、事務の方々に「感謝」する次第です。本当にありがとうございました。



71回卒の 大濠人の みなさんへ

～令和5年度 3年生担任の先生より～



学年主任
13組担任 古谷 剛之先生
自分の好きな分野で精一杯に努力し、成功することを期待します。



副担任 永松 優花先生
今いる場所でベストを尽くそう。また会える日を楽しみにしています。



1組担任 西村 俊文先生
自分が困った時、友達が困っている時、ずっと助け合えるような仲間であってください。



副担任 矢幡 拓也先生
みなさんのこれからの活躍を楽しみにしています。頑張れ！



2組担任 山田 幸次郎先生
祝卒業。今後の大いなる飛躍を期待する。挑戦を忘れず、時間を大切に、常に前向きで。



3組担任 久芳 勝先生
大学では、たくさん本を読んで、旅をして、新しいことに挑戦してください。



4組担任 柳田 暁子先生
なりたい自分に近づいていますか？皆さんの活躍を心から楽しみにしています。色々な話、聞かせて下さい。



副担任 大村 太壱先生
「初心こそ一番の教科書」君たちが歩んできた旅路は無くなりません！またお会いできる日を楽しみにしています。



副担任 新道 彩加先生
また皆さんと会える日を楽しみにしています！



皆さん元気になっていますか。いつでも遊びに来てください。



それぞれの場所で自分らしく輝いて下さい。お互い、元気出していきましょう。



5組担任 大澤 孝造先生
成功しても止めない人、失敗しても止めない人どちらも格好良いと思う。歩み続ける人は格好良い。



6組担任 林 佑樹先生
失敗を恐れず、様々なことに挑戦して下さい。皆さんの活躍を楽しみにしています。



7組担任 山本 伸一先生
やりたいことにはどんどん挑戦して、様々なことに飛び込める大学生活を送ってほしい。



副担任 桃原 弘志郎先生
元気に過ごしていますか？日々を大切にこれからも頑張ってください。



副担任 横田 将史先生
体調に気をつかいながら、その瞬間その瞬間を楽しんでください。



副担任 森崎 一郎先生
皆さん、新しいステージで頑張ってますか。私は退職し、しばらくのんびりしています。



8組担任 真鍋 聡美先生
広い海に漕ぎ出す諸君、大濠という港を離れ、前途洋々。でも時には母港が懐かしい。



9組担任 和田 政彦先生
卒業おめでとうございます。そして同窓会へようこそ。これからは「大濠人」としての長い長い人生がスタートします。毎年五月に行われている大同窓会で諸君に会えることを今から楽しみにしています。



10組担任 大坪 正太先生
お元気ですか。活力は湧いてきてますか。



副担任 案浦 裕章先生
岩の様に強い意志で周りに流されて転がるな！(To be a ROCK and not to ROLL)



副担任 松崎 亮先生
いかがお過ごしでしょうか。喜びを力に、悔しさをバネに。日々学び成長してほしい！



副担任 居原 隆志先生
ご卒業おめでとうございます。皆さんのこれからの活躍を心よりお祈りします！



11組担任 段 皓大先生
みなさんの活躍を誰よりも期待しています！くじけそうになった時はいつでも相談に来てくださいね。



12組担任 片峯 聡太先生
皆さん、なり得る最高の自分を目指し、頑張っていますか？素敵な大人になった皆さんと会えるのを楽しみにしています。



14組担任 大町 亮太先生
皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。時間のあるときは顔を見せに来て下さい。



副担任 田中 知樹先生
皆さんお元気でしょうか？私は元気です。同窓会でお会いできるのを楽しみにしています。



副担任 大賀 俊信先生
それぞれの目標を持って頑張っている事と思います。最後まで諦めずに挑戦して下さい。



副担任 大塩 信一先生
夢見ることができれば実現できる。ご活躍を祈っております。



15組担任 梅津 健太郎先生
元気にお過ごしですか。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



16組担任 鬼木 浩子先生
長い人生、山あり谷ありますが、元気で前向きに過ごして下さい。



17組担任 西 真先生
皆さんののおかげで、この一年をとても楽しく過ごすことができました。これからも定期的に会いに来て下さい！



副担任 竹藤 春菜先生
元気に頑張っていますか。みんなの素敵な笑顔をいつも絶やさないでくださいね。



副担任 永末 朋子先生
人にも自分にも優しく誠実に。みなさんの今後の活躍を心から願います！



副担任 坂口 香栄先生
皆さんと一緒に過ごした日々が懐かしいです。新生活がうまくいくよう応援しています。

第70回 大同窓会

2023年5月20日(土)に「ありがとう70年、そして未来へ」と題した記念すべき第70回大同窓会は、約600名の同窓生が参加する中、大成功を収めました。

今回の大同窓会は、約1年半の準備期間を経て実現しました。始めはわずか4名だった実行委員が、最終的に23名に増え、一丸となって同窓会の準備に取り組みました。恩師や諸先輩方からの期待とプレッシャーもありましたが、無事に後輩にたすきを渡すことができました。

大同窓会当日は、懐かしい顔ぶれと共に大濠人の青春の味、「リボリの粉パン」も味わいながら、思い出に浸りました。特に盛り上がったのは、うらうちバンドと応援指導部の演舞。うらうちバンドによる生演奏に合わせ、約4年ぶりに同窓生たちは肩を組み、みんな大好きな校歌を一緒に熱唱しました。これは、会場全体を包み込む感動的な瞬間となりました。

また、今回の大同窓会では、過去最高となる213枠の名刺広告を集めることができ、多くの同窓生の協賛を得ることができました。同窓生たちの絆の深さと、母校愛を改めて感じることができました。同窓生みなさんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に、今後この大同窓会を大濠魂で盛上げていきましょう!!!

第70回大同窓会実行委員長 秋山佳太郎(40回卒)



福大大濠が誇る

舞鶴寮

寮監長 小田剛彦(27回卒)

私は柔道部で、大濠高校、福岡大学卒業、福岡大学に就職しましたが、家庭の事情にて1年で退職しました。

大濠高校学園事務室長、妻の勧めで、福岡大学職員は2度目の就職になりました。

平成25年4月より福岡大学附属大濠高校舞鶴寮でお世話になっていきます。

私共の長男、小田拓磨(56回卒)も柔道部で大濠高校、福岡大学、広島県警で頑張っています。

私は初代草ヶ江寮、長男は舞鶴寮にお世話になり、生徒としても父兄としても寮を見ていました。

親子共に大濠高校、福岡大学が大好きです。息子も孫を同じ道に行かせたいと言っています。

その様な私を福岡大学、大濠高校は温かく迎え入れて下さり、相良校長先生(第8代・17回卒)の「寮改革をします。」と言われ、高校、大学共に多大な御支援を頂き10年計画にて、寮の設備等の修繕、生徒の意識改革、ずらんと食事改革を進めてきました。

10年を経て舞鶴寮がチームとなり様々な素晴らしい能力の子供達が全国より集まり生活しています。

6時30分起床、登校朝練習、授業、クラブ活動を行い帰寮は20時45分、風呂食事を済ませて21時30分、22時30分、高校の先生も来られて集合学習、23時30分消灯までの1時間の間に洗濯しなければなりません。とても過酷な日課です。その過酷な生活を生徒は、明るく、楽しく、

元気に送っています。

大濠高校が掲げる「文武両道が、舞鶴寮でも体現出来つつある」と思っています。生徒には、「皆で生活している事を考えて言動、行動をする様に!」とお願いしています。

卒業生は、大学、社会人でスポーツや仕事で活躍する生徒が多数出ています。一部を紹介致します。

バスケット部ではオリンピック候補になっている、西田優大(64回卒)、井上宗一郎(65回卒)、川島悠翔。剣道部では警視庁の矢野貴之(62回卒)。硬式野球部はソフトバンク育成の山下恭吾(70回卒)。柔道部は旭化成の中西一生(66回卒)です。

スポーツだけでなく企業で活躍する卒業生も多数おり、今後も多く大濠高校、舞鶴寮より輩出されると思われます。

卒業生が一人でも大濠高校を卒業し、舞鶴寮にいた事を誇りに思い、母校を愛してもらえる様に、後少しですが夫婦で精進致します。



寮監長と寮母さん



昭和60年(1985)同窓会報18号に大濠高校「舞鶴寮が完成」
「昭和58年11月26日から工事が進められていた高校の新生徒寮が完成した。場所は、福岡市中央区六本松三ー四十九。閑静な住宅街と雑木林に囲まれ、勉強には最適な落ち着いた雰囲気の中にある。
建物は、鉄筋4階建てで寮室50、定員百人、「舞鶴寮」と命名され昭和59年8月28日関係者で開寮祝賀会が行われた。
この寮を巣立った生徒が将来社会に出て、優秀な人物になることが期待されます。」と掲載されている。
そして、平成22年2月25日新校舎、体育館(現校舎など)も竣工して、この寮とセットで入学希望(入室)される生徒達に勉強の機会を与えている福大大濠高です。

第71回のメインテーマ 『次世代に繋げよう大濠の輪』



福岡大学附属大濠高等学校

第71回 大同窓会

当番回 代表あいさつ

本年度の大同窓会の実行委員長を仰せつかりました 三戸浩司と申します。

今年は5月25日(土)に第71回目となる大同窓会が行われます。

テーマは『次世代に繋げよう大濠の輪』と称し、現在わたくし達、

41回生(平成6年卒)が当番回となり一生懸命準備をしております。

大濠高校で出会えた、ご縁・・・

それが71年の長きに亘り、続いていることに感謝し、

そしてこれから先の未来へ続くことを祈って。

その想いをキャッチコピーに込めました。

未来へ大濠人にこの想いを繋げ波紋のように広げていきたい！

同窓会がさらに10年、20年、30年・・・

と続いて第100回を迎えてほしい！

一人でも多くの同窓生を募り

一つの歴史を紡いできた仲間達と時間を共有し

楽しい話に花を咲かせましょう。

そして、みんなで大好きな校歌を熱唱しましょう。

今回の大同窓会を素晴らしい思い出となる会にして

次世代の同窓会に熱い大濠魂を繋いでいけたらと思っています。

コロナも明け、日経平均株価がバブル期の最高値を上回り

約34年ぶりに史上最高値を更新しました。

明るい未来へ繋がっていくものと信じております。

大同窓会に笑顔で皆様にお会いできるのを

楽しみにしています！！



第71回大同窓会 実行委員長 三戸 浩司

2024年5月25日(土)

受付開始/17:00 開 演/18:00

会場 グランドハイアット福岡
福岡市博多区住吉 1-2-82 (キャナルシティ内)

主催 福岡大学附属大濠高等学校同窓会

主幹 第41回(平成6年)卒

	区 分	前売り券	当日券
会 費	1～60回卒 (～1995年3月生)	8,000円	10,000円
	61～69回卒 (1995年4月～2004年3月生)	5,000円	6,000円
	70～71回卒 (2004年4月生～)	無料招待	

大同窓会の魅力は

こちらで確認！→



<https://ohsa-daidosokai.jimdosite.com/>

大同窓会への参加

チケットの購入は

こちら→



<http://www.ohsa.jp/71dousokai.html>

お問合せ 大濠高校同窓会事務局

TEL:092-714-1681

大濠 同窓会



『大濠高校同窓会創立 70 周年記念誌』 昨年 2023 年 5 月刊行しました!!

福岡大学附属大濠高等学校同窓会は令和 5 年（2023 年）に創立 70 周年を迎えました。
創立 70 周年記念誌委員会では記念事業の一環として、“大濠高校同窓会の歴史を顧み、記録として残し、この先の未来へ繋いで行く”ことを目的に、学校や同窓会、同窓生が保管している卒業アルバムや学校新聞、校誌大濠、同窓会報誌「大濠人」などをもとに大濠高校同窓会 70 年の歴史を綴った『創立 70 周年記念誌』を刊行しました。

つきましては下記の通り、同窓生の皆様にご寄付をいただいております。大濠高校同窓生の皆様の更なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



一般販売は行いません。 *大濠高校の同窓生が対象になります。

**『大濠高校同窓会創立 70 周年記念誌』に
1 口寄付を頂いた方に 1 冊贈呈させていただきます。**



『大濠高校同窓会創立 70 周年記念誌』（概要） *令和 5 年（2023 年）5 月発刊

■仕 様： A4 本文 264 ページ オールカラー

■構 成：（第 1 部）われらが母校 大濠高校の 70 年（第 2 部）活躍する大濠人 卒業生達の活躍
（第 3 部）大濠高校同窓会の歴史

歴代会長インタビュー始め各種座談会記事、お寄せいただいた寄稿文他

■内 容：大濠高校創立から 70 年間の歴史を写真を中心に振り返りました。当時の校舎や風景、制服、学食…など大濠高校同窓生にとってかけがえのない内容に仕上げています。

『大濠高校同窓会創立 70 周年記念誌』寄付について

■金 額：1 口 5,000 円（法人、個人）

*1 口以上の寄付者には 70 周年記念誌を贈呈いたします。

■募金方法：銀行振込 下記の振込先までお振込みをお願いいたします。

恐れ入りますが、手数料がかかる場合は各自で負担ください。

■振 込 先：◇福岡銀行 六本松支店 普通 2418103

名義：福岡大学附属大濠高等学校同窓会記念誌委員会

◇西日本シティ銀行 六本松支店 普通 3165276

名義：福岡大学附属大濠高等学校同窓会記念誌委員会

■付 記：領収書は振込受領書をもってかえさせていただきます。必要な方はお申し出ください。

■税務上の取り扱い目安：（個人）税務上の特別な扱いはございません。

（法人）金額により一般寄付金として取り扱える場合もございます。

専門家にご相談ください。



ホームページ

<http://www.ohsa.jp/70kinenshi.html>

上記の 2 次元バーコードから

アクセスして「寄付申込フォーム」

よりお申込みいただけます。

大 濠 人

SINCE 1948

大濠高校同窓会 70 年の歴史をつづった
『創立 70 周年記念誌』の一部を紹介します。

70th
ANNIVERSARY

10 20 30 40 50 60

◆われらが母校 大濠の 70 年

70 年の歴史を各年代ごとにまとめました。皆さんの
在学時の思い出がきつとよみがえるはずです。



始動

躍動

◆記念インタビュー、座談会

大濠高校同窓会を支えて来られた皆様の記念インタビューと
座談会をまとめました。本誌でしか読むことの出来ない内容
が満載です。



歴史

発展

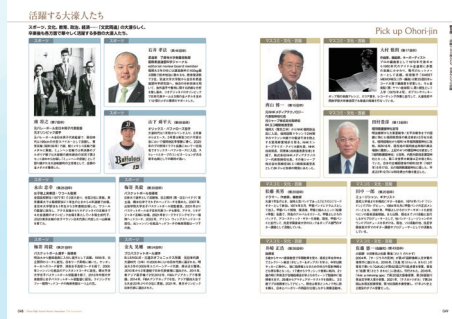
◆活躍する大濠人たち 卒業生たちの活躍
社会で活躍する大濠人たちの活躍をまとめました。
様々な分野で活躍する大濠人をご覧ください。

◆大濠高校同窓会の歴史

大濠高校の創世記から現在に至るまでの歴史を感じてください。



活躍



全国高等学校
柔道選手権大会福岡県予選

6年ぶりの団体優勝

令和6年1月27日、28日に行われた全国高等学校柔道選手権大会福岡県予選において、本校柔道部が6年ぶりの団体優勝を果たし日本武道館への切符を手にした。さらに個人戦でも無差別級において2年生の森元壮琉（嘉麻市立山田中学校）が優勝、1年生の竹下智哉（久留米市立田主丸中学校）が準優勝し2名とも全国大会への出場権を得た。

3月19日に個人戦、20日に団体戦が行われる。監督はベスト4以上を目指したいと力強く語っていた。柔道部の益々の活躍に期待したい。



第46回全国高等学校
柔道選手権大会

39年ぶりの団体戦3位入賞

県大会に続き、行われた第46回全国高校柔道選手権大会に於いて団体戦で第3位に入賞した。

初戦の愛知産業大学三河戦、2回戦の東海大学付属札幌を撃破しベスト16入りを決めた後、3回戦で優勝候補最右翼である東海大学付属相模と対戦。

厳しい戦いが予想されたが、先鋒片桐慶次郎選手（1年）が大内刈で相手ポイントゲッターから技有りを奪い見事勝利。続いて次鋒森元壮琉選手（2年）、中堅竹下智哉選手（1年）が一本勝ちを決めチームの勝利を決めた。

その後準々決勝東海大学付属甲府を破り悲願のベスト4入りを決めた。惜しくも準決勝は激戦の疲れもあり東京足立学園に敗れたが、39年ぶりに3位入賞を果たした。

また前日の個人戦無差別級で第5位の成績を収めた竹下智哉選手（1年）は団体戦の優秀選手に選ばれる活躍だった。夏のインターハイ予選に向けて今後益々柔道部の活躍が楽しみである。



同期会

三八会「60周年記念同窓会」開催される！

三八会同窓会会長 梶原昌幸氏（10回卒）

私たち三八会10回商業科卒業は令和5年3月18日「八仙閣本店」におきまして21人の同窓生にご出席いただき、三八会「60周年記念同窓会」を開催致しました。

当日、会が成功裏に進行出来たのは、母校大濠高等学校より曾野正純校長先生、大濠高等学校同窓会本部より浅田雅宏同窓会会長、百田篤同窓会前会長のご臨席を賜りましたことや、当日ご出席の三八会同窓会皆様のご協力の賜物だと感謝しております。そのことは、同窓会に出席された誰もが、楽しかった、良かった、ご苦労さんと、言ってお下された事が如実に現れております。

当日は、関西地区の遠隔地からの出席者をはじめ、21名の多くの方に出席いただき厚くお礼を申し上げます。

今年の同窓会には、母校の大濠高等学校より曾野正純校長先生がご出席いただき、母校の現状など詳しく説明いただき、三八会の仲間も今日の母校の繁栄ぶりに心から感銘を受けました。

我々三八会は、今後とも母校大濠高等学校発展のため



めに卒業生としてご支援とご協力をしていくことをお誓いさせていただきます。

同窓会の最後は、百田篤同窓会前会長の音頭で母校大濠高等学校の発展と皆様のご健勝とご多幸を祈念し「万歳三唱」で終了させていただきました。

締めくくりと致しまして、次回の三八会同窓会を楽しみに、一人でも多くの皆様のご出席を心待ちにいたしまして筆を擱かせていただきます。

19回卒古希同窓会が開催される

吉田智孝氏（19回卒代議員）

昭和47年卒業19回卒業生は70歳を迎えることになり、令和5年9月21日（休）に西鉄グラントホテルにて「古希同窓会」を開催した。

5年前に開催した「65歳・平成最後の全体同窓会」と同様、中島彰彦氏を代表世話人として19回全体に案内して各地から約30名が集まった。

個人挨拶コーナーでは面白いエピソードが続き、笑いの絶えない会となった。

「次回はもっと集まろう！」の掛け声がかかるなか、博多手一本で閉会となった。



小山謙一代議員による閉会挨拶



支部だより

関東支部

支部長 勝目秀登氏（31回卒）

関東支部では、例年通り10月の第3土曜日の21日に総会を開催しました。今回は、コロナも落ち着き、昨年とは異なる気持ちで対面の総会となりました。今回もオンラインとのハイブリッド開催で、総勢約50名の参加でした。本校の曾野校長先生は、オープンキャンパスと重なったため、リモートにてのご参加となりましたが、福岡からは浅田会長をはじめとする、各役員の方々と相良前校長先生、関西、東海は各支部長、そして、姉妹校の若葉会からも5名の役員にご参加いただき、華を添えていただきました。昨年は、関東支部独自のHPや、LINEの公式アカウントを作成して、関東支部の存在をアピールしてきましたが、まだまだ周知が足りないうです。今後、本部HPとの連携も予定しておりますので、ぜひご覧ください。



関西支部

支部長 結城和治氏（18回卒）

関西支部と致しまして、喜ばしい話題と悲しいお知らせがございます。

喜ばしい話題とは、昨年9月30日（土）に、実に4年ぶりとなる年次

総会と懇親会を再開させていただいたことです。

当日は、来賓の方も合わせ31名の方々が集い、和やかな雰囲気の中、久しぶりの実交流に楽しいひと時を過ごさせていただきました。

また、大濠中学・高等学校の曾野校長にもお越しいただき、学校の現況や生徒の進路等について、わかりやすくご紹介いただきました。

悲しいお知らせとは、関西支部の三代目支部長として、また、現顧問として長

きにわたり関西支部を育て、見守っていた重

本弘敏氏（7回卒）が2月28日に逝去さ

れ、3月2日、お見送りをさ

せていただきますことです。

合掌



筑紫支部

支部長 森實 久男氏（16回卒）

筑紫支部は、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市の同窓生で構成をしております。

当支部では、毎年7月に定時総会と懇親会を盛大に開催し、会員相互の親睦を深めていました。

しかし、長引く新型コロナウイルスの影響等により、残念ながら前年に引き続き令和5年度も総会は書面開催とし、懇親会もやむなく中止となりました。

会員同士の顔が見えない時間が長く続き、大変悔しい思いをして

おりますが、令和6年度は総会及び懇親会を開催できること、また、会員の皆様とお会いできることを楽しみにしております。同窓生の皆様におかれましては、くれぐれもご自愛ください。

糟屋支部

支部長 橋本 不二夫氏（19回卒）

昨年より糟屋支部長をしております宇美町の橋本です。

糟屋支部は令和5年7月29日（土）に支部総会を博多サンヒルズホテルで開催しました。

1市（古賀市）7町（宇美町・粕屋町・篠栗町・志免町・新宮町・須恵町・久山町）に加え、宗像地区にもお声

掛けして約30名が参加しました。総会では事業報告、決算、事業計画、予算など承認されました。

続いて浅田同窓会長挨拶、曾野中学校・高等学校校長挨拶、71回大同窓会の当番回による告知などがあり、懇親

会が開催されました。定期的に連絡会や懇親会を開催して、各市町と連携を図るようにつ

て、各々がけています。



大濠つづじ会（久留米）

事務局 松本 竜四郎氏（29回卒）

大濠つづじ会は、久留米、鳥栖、小郡の卒業生を中心として活動を行っています。

毎年9月に総会・懇親会を開催し、来賓として学校並びに本部より多数のご出席をいただいております。

部活動OB・OG会

会長 中野 正英氏（23回卒）

毎年恒例の「福岡大大濠高校硬式野球部OB会総会並びに懇親会」が、令和5年12月30日、オリエンタルホテル福岡博多ステーションにて開催されました。



新型コロナウイルスにより2020年からの開催は中止となっていました。昨年新型コロナウイルスが5類になりましたので、2024年はぜひとも開催にこぎつけ、秋の風物詩「つづじ会マツタケ」を皆様にお届けできるようにしたいと思っています。

つづじ会FBアドレスです。いろんな情報を発信しておりますので登録をお願い致します。

<https://www.facebook.com/OH-ORIENTALJIKAI/>

今年度の更なる活躍が期待されます。皆さん、母校硬式野球部とともに、応援を宜しくお願い致します。

電気部OB会

会長 河喜多 勝氏（12回卒）

電気部OB会はメーリングで近況を報告しあっています。投入アドレスに情報を送りますとメンバーにメールが自動的に配信されます。

日常のふとした事、旅行等の外出での出来事、健康の事等の情報を交換しています。

電気部発足当時はアマチュア無線が盛んで、校舎の屋上に大きなアンテナを建てて外国と交信をしていました。近年は携帯、スマホの時代となつてアマチュア無線は



静かになりましたが、OBメンバーの14回卒の三宅氏は2024年1月にパラオ共和国にアマチュア無線運用に出かけました。

パラオから全世界に向けて無線運用サービスをされました、パラオは第一次から第二次世界大戦迄日本の統治領で対日感情は大変良い国です。綺麗なパラオの海はダイビングのメッカです。電気部OG・OBの方の参加をお待ち致します。参加希望者は同窓会事務局に連絡ください。

新聞部相聞会

吉田 智孝氏（19回卒）

令和5年3月18日（土）ホテルクリオコート博多にて第5回新聞部相聞会総会が開催された。

開催前に「学園創立75周年記念誌のため新聞部取材」が行われた。部員はテーブルごとに取材を行った。取材終了時には舞台中央に生徒が並び、相良顧問がエールを贈った。

総会は、会長挨拶を小山謙一氏、顧問挨拶を奥田顕壮先生、活動報告・会計報告を副会長長藤村秀一氏、乾杯を市村浩一郎氏が行った。

全国各地から集まった約30名の相聞会員は年齢も現役大学生から80歳代までの幅があり、近況報告では色々なエピソードが披露され、賑やかな会となった。

最年少の出席者（現大学生たち）が集まって閉会挨拶を行い、次回の開催を約束して会は終了した。



現役新聞部員にエールを贈る相良顧問

学校生活 — SCHOOL LIFE —

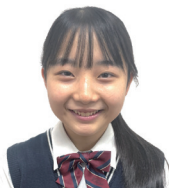
生徒会総務



第72期生徒会総務
田村 緑子さん
(新3年)

コロナによる制約の大半から解放された今、全校生徒の皆さんが、より楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、全力で活動してまいります。この伝統ある大濠高校に、今、必要なことは何かを考え、より一層すばらしい学校にしていきたいので応援して頂けたら幸いです。よろしくお願いします！

～お疲れ様でした～



第71期生徒会総務
水田 美咲さん
(3年)

71期生徒会を応援してくださりありがとうございました。目標としていた髪型の校則、先輩方から受け継いだスマートフォン持ち込みの校則を改定することができました。全校生徒のみならず、先生方等たくさんの方々を支えられて1年間生徒会活動を行うことができました。ありがとうございました。これからも大濠高校がより良くなっていくことを願っています。

部活動 — CLUB ACTIVITIES —

2024年2月26日現在

九州大会結果

体育部

- ・硬式野球部 第152回九州地区高等学校野球大会 第3位
- ・バレーボール部 第68回全九州バレーボール総合選手権大会 第3位
- ・陸上部 第74回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会北九州地区予選会
男子110mH 3年 初井天徳
男子1600mリレー 2年 吉武志真・3年 豊福啓人
2年 鈴木陽太・3年 井上龍之将
- 女子400m 2年 坂本紗季 第6位
- 女子400mH 2年 坂本紗季 第2位
- 令和5年度全九州高等学校体育大会
- ・バレーボール部
- ・剣道部 男子団体 第3位
男子個人 2年 関慶太郎 3年 守安泰輝 栗原有輝 永井晴 出場
- ・柔道部 男子団体 第3位
- ・バスケットボール部 第3位
- ・水泳部 女子200m平泳ぎ 3年 三木瑠々花
- ・柔道部 第53回九州ジュニア体重別選手権大会 100kg級 3年 真崎煌 準優勝
1年 竹下智哉 出場
- ・応援指導部 第30回九州チアリーディング選手権大会
自由演技競技 DIVISION 1 高等学校の部 優勝

文化部

- ・吹奏楽部 第25回全九州カラーガード・パークッションコンテスト
カラーガード部門 高等学校の部 金賞・審査員特別賞(第2位)
パークッション部門 高等学校の部 金賞・最優秀賞(第1位)
ソロ部門(パークッションアンサンブル) 高等学校の部
BDアンサンブル 金賞・最優秀賞(第1位)
(3年 樽木志織 小長光陽 田中空 2年 馬場彩世 荒木快)
ソロ部門(パークッション鍵盤) 高等学校の部
マリンパソロ 3年 福田和香 金賞・審査員特別賞(第3位)
ソロ部門(カラーガード) 高等学校の部 3年 吉村知華 金賞(第3位)

世界大会出場

FIBA U19 BASKETBALL WORLD CUP2023 日本代表
バスケットボール部 2年 渡邊伶音 第8位

全国大会結果

体育部

- 令和5年度全国高等学校総合体育大会(2023 北海道総体)
- ・バレーボール部 ベスト8 優秀選手 3年 山田大凱 2年 マサジェディ翔蓮
- ・剣道部 男子個人 3年 守安泰輝 優勝 2年 関慶太郎
- ・陸上部 女子400m 2年 坂本紗季
- 女子400mH 2年 坂本紗季
- ・応援指導部 JAPAN CUP 2023 チアリーディング日本選手権大会 第15位
- ・剣道部 令和5年度玉竜旗高校剣道大会 第3位
- ・軟式野球部 第68回全国高等学校軟式野球選手権大会 出場

文化部

- 第47回全国高等学校総合文化祭(2023 かごしま総文)
- ・弁論部 3年 古沢桜 13位入賞(75人中)
- ・新聞部(14年連続) 優良賞

九州大会結果

体育部

- ・硬式野球部 第68回全国高等学校軟式野球選手権大会北部九州大会 優勝
- ・陸上部 九州陸上競技選手権大会(佐賀)
女子400m 2年 坂本紗季 第3位
男子1年100m 1年 倉岡匠
男子200m 2年 鈴木陽太
男子1600mリレー 2年 古賀大地・3年 豊福啓人
2年 鈴木陽太・3年 井上龍之将

2学期の成績

全国大会結果

体育部

- ・陸上部 第17回 U18陸上競技大会(愛媛) 300mH 2年 坂本紗季 出場
- ・柔道部 2023年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 100kg級 3年 真崎煌 出場
- ・バスケットボール部
- U18日清食品リーグバスケットボール競技2023 トップリーグ 出場
ウィンターカップ 2023 第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会 準優勝

文化部

- ・弁論部 福沢諭吉記念第62回全国高等学校弁論大会 2年 野瀬彩峰 優秀賞 中津三田会会長賞
- ・吹奏楽部 第51回マーチングバンド全国大会(11年連続) 銀賞(中編成4位)

九州大会結果

体育部

- ・水泳部 全九州高等学校選手権新人水泳競技大会(末広杯) 出場
女子200m自由形 女子400m自由形 1年 近藤瑞南
男子50m背泳ぎ 1年 谷口竜之助
男子50m平泳ぎ 男子200m個人メドレー 2年 近藤圭梧
九州高等学校新人陸上競技大会
男子1600mリレー 2年 古賀大地 2年 吉武志真 1年 倉岡匠
2年 鈴木陽太 1年 皆島理人 第5位
- 女子400m 女子400mH 2年 坂本紗季
- ・弓道部 第31回九州高等学校弓道競技新人選手権大会 男子個人 1年 堀登真 出場
- ・軟式野球部 第62回九州地区高等学校軟式野球大会 準優勝
- ・柔道部 第27回九州高等学校新人柔道大会 団体 第3位
60kg級 2年 吉岡英晃 出場 100kg級 1年 竹下智哉 準優勝
100kg超級 2年 森元壮琉 優勝
- ・応援指導部 九州チアリーディングフェスティバル 2023 自由演技部門
高等学校の部 準優勝

文化部

- 第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会
- ・書道部 書道部門席上揮毫大会 2年 上原圭貴
- ・囲碁部 囲碁部門 1年 加藤広誠
- ・かるた競技部 福岡県代表 2年 三野原東吾・松野千沙
- ・弁論部 弁論部門 1年 大田熱風 優秀賞(第2位)
- ・吹奏楽部 第51回マーチングバンド全国大会 九州予選 高等学校の部 金賞(全体1位)

世界大会出場

FIBA U16アジア選手権 バスケットボール部 2年 高田将吾 1年 村上敬之丞

国民体育大会(かごしま国体)福岡県代表選出

- ・剣道部 3年 栗原有輝 守安泰輝 2年 関慶太郎
- ・バレーボール部 3年 佐藤健剛 廣繁尚斗 山田大凱 増田琉 岡本航
2年 茶屋道理仁 マサジェディ翔蓮 中村玲央
1年 アキンベート将 大久保駿
- ・バスケットボール部 2年 高田将吾
1年 榎木瑠旺 吉岡陽 勝又絆 加賀屋利温 サントスマノエルハジメ
- ・柔道部 3年 真崎煌
- 来年度全国総文祭(岐阜) 出場予定
- ・文芸部 1年 金子美琴(来年度の九州大会へも推薦)
- ・弁論部 2年 堀尾南月
- ・新聞部 15年連続
- ・写真部 2年 長谷川楓

全国大会出場決定

体育部

- ・バレーボール部 さくらVOLLEY第29回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会
- ・剣道部 第33回全国高等学校選抜剣道大会
- ・柔道部 第46回全国高等学校柔道選手権大会
男子団体
無差別級 2年 森元壮琉 1年 竹下智哉

九州大会結果

体育部

- ・剣道部 第38回九州高等学校新人剣道大会
男子個人 1年 森大颯 第3位
2年 関慶太郎 森翔太 出場
- ・バレーボール部 第34回全九州選抜高等学校バレーボール選手権大会 出場
- ・バスケットボール部 第54回 全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会 出場決定

文化部

- ・吹奏楽部 第7回九州マーチングステージフェスティバル 優秀賞 審査員特別賞

世界大会出場決定

アルバートシュバイツァートーナメント(3/28~4/8 日本代表)
バスケットボール部 2年 渡邊伶音 高田将吾 湧川裕斗

3学期の成績

1学期の成績

夏期休暇中の成績